

# 特別編「一度きりの最幸の夏。」

日本にとって、そして東京にとって、祝祭と熱狂に満ちた一年になるはずだった 2020 年。

でも実際は違いました。未曾有の宣言が出され、人々はほとんど全ての活動の自粛を求められました。もちろん、私たち TOP も例外ではありませんでした。

それでも、こんな時期にこそ塾としての真の価値が問われると思い、私たちは何度も協議を重ねて、TOP の子どもたちに最もいい学びは何かと工夫を重ねました。

何度も撮り直ししながら、無人の教室や家で動画を撮り、最高の解説を志しました。オンライン授業も初めは不慣れながら、なんとか生徒たちにあの TOP の空気を感じられるように、全員を巻きこむ双方向授業を目指しました。皆様のご協力で毎回送って下さる課題にも、全て細かく目を通し、毎日の成長を楽しみにチェックしました。

この Stay home 期、全てが完璧ではなかったかもしれませんが、他のどの塾もできない質の授業を毎日発信し続けられたことには、私たちに

とっても少なからず自信となりました。

そして自分たちの、TOP の子どもたちに懸ける想いを改めて実感できたのは、何より意味のあることでした。その一念があったから、先の見えない不安な日々の中にあっても、どこまでもがんばることができたのだと思います。

あの日々に撒いた種をしっかりと芽とし、花とするための、TOP の夏期講習が始まります。

幸い、好ペースで動画授業を進められていますので、例年以上のカリキュラムや十分な演習量を確保できそうです。

「成長の原点はあの夏にあった。」

「合格に必要なものはあの夏から始まった。」

いつかそう振り返ることができるよう、一度きりの夏を「最幸」のものにいたしましょう。

子どもたちと同じ空間で学べる喜びをかみしめながら、私たちも全力で導きたいと思います。

2020年7月1日

大井雄之